

◎地域連携における社会貢献

■芦屋大学の地域住民への公開

本学の持つ知的資産の地域住民への提供を目的として、平成 27(2015)年 8 月より、芦屋市六麓荘町の住民を対象に、芦屋大学図書館の地域住民への公開及び書籍の閲覧・貸出などのサービスを提供している。また大学の施設開放の一環として、芦屋市との交流の活性化に寄与するとともに、「芦屋大学図書館所蔵稀観書展覧会」、「東京大学名誉教授講演による芦屋市公民館セミナー」を開催した。

また、障がい者就労支援スペース「あしかふえ」については、大学キャンパス内で共生社会を体感できるカフェとして運営し、地域住民に芦屋市のウェブサイトや SNS を通じて案内している。令和 5(2023)年度は「ユニバーサルカフェライブ」～視覚障がいを持つピアニストによるピアノ演奏と癒しの音楽・ハンマーダルシマー演奏～を開催し、多くの地域住民に「あしかふえ」にお越しいただいた。

このような地域住民への公開活動を通して壁のない開かれた大学となり、地域の防災拠点としての本学の機能を発揮しようと以前本学において芦屋市の防災訓練を行うなどの活動を行った。その後新型コロナウイルス感染症の影響で進めることができていないこともあるが、今後はそのような活動も積極的に進めようと考えている。

■芦屋市及び芦屋市教育委員会との地域包括連携

本学は兵庫県芦屋市及び同教育委員会と平成 28(2016)年 8 月より「芦屋市・芦屋市教育委員会と芦屋学園・芦屋大学との包括的連携に関する協定書」を締結している。この協定は、スポーツ・文化・芸術・地域人材の育成・教育の分野等で相互に協力し、地域社会の発展と人材の育成に寄与することを目的としている。

令和 5(2023)年度については、新型コロナウイルス感染症の影響も残っていたが、「芦屋市行政改革」の活動は継続しており、芦屋市主導の「こえる場！」の活動については取組みを再開した。このような芦屋市の取組みに協力することで、地域住民の人生をより豊かにするとともに地域を活性化し、元気にし、様々な地域課題の解決を促進することによって本学が『地域コミュニティの拠点』として、さらに地域に愛される大学となるよう活動を行っている。

<社会貢献・地域連携活動>

日付	内 容
令和 5(2023)年度	
毎週土曜日	さくらカフェ（高齢者・認知症カフェ）（芦屋市「ふらっと」）
第 4 日曜日	尼崎運河水質浄化活動指導
毎週火曜・木曜日	植物栽培指導
随時	（株）EBPM 研究所の研究員（リサーチフェロー）として複数の地方自治体から様々な分野で行財政政策立案にかかわる調査・研究・提言
4.2	さくらまつり清掃
4.8・8.22	ERSRAD 親子防災レクリエーション企画「R5 年度 春の災害ごっこ 登山・クライミング体験」企画・運営
4.9	茅葺古民家再生と野鳥観察会指導
4.22	丹波篠山文化会議 23 年度総会 講演会にて指導助言
5.7・12.10	ユニバーサルカワイイ（介護・LGBT 講演・高齢者施設等多数出店）
5.22	植物栽培指導
7.19	子ども食堂夏祭りボランティア
7.28	防災訓練指導
8.6	日本道徳教育学会近畿支部主催「夏の道徳セミナー」（授業提案）
8.6	夏休みわくわくスペシャル
8.19	さくらカフェ夏祭り
8.21	教員研修（幼小中の発達に応じた SDG s の取り組み）
8.21	ユニバーサルカフェライブ
8.25	みどり地域生活支援センター（重度身体障がい者施設）
8.26	灯籠まつり
10.8・1.28	木育・積み木ワークショップ
10.29・11.4	自然体験活動指導
11.9	JAICA 研修（セルビア使節団に対する尼崎運河の環境活動について）
11.17	第 45 回近畿小学校道徳教育研究大会 大阪市大会（研究発表）
11.17	阪神高速道路株式会社 交通事故後方警戒・誘導 感謝状
11.27・12.11	泉大津市立小津中学校キャリア教育授業ボランティア
11.19	餅つきイベント
10.24	六麓荘町清掃
1.6～7	ERSRAD 親子防災レクリエーション企画「R5 年度 冬の災害ごっこ 避難所開設・野営体験」企画・運営
2.16	令和 5 年度全国小学校道徳教育研究会第 46 回研究大会（研究発表）
2.18	灘消防団 防災コミュニティ 炊き出し訓練・消防ポンプ点検・操法訓練
3.2	灘消防団 山林火災消火訓練
3.14	渡辺崋山における文人画と蘭学
3.14～24	芦屋大学図書館所蔵稀観書展覧会第二回展示「文人の書画」
3.18	防犯学習会

■講座などによる社会貢献

本学が行ってきた芦屋大学公開講座は、芦屋大学の地域貢献として特別支援教育研修講座という内容だけでなく幅広いテーマで引き続き開催している。新型コロナウイルス感染症の影響も残る中、出前授業や講師派遣を行い、音楽活動などの催しにも協力した。

<講座などによる社会貢献活動>

日付	内 容
5.8・9.27	守口市立梶中学校 第1回校内研究の指導助言
5.20	野鳥観察会
5.21	農業体験学習会（田植え）
5.26・12.28	防災学習会（地震・火災）・（災害時の防寒対策）
6.2	稲作指導（田植え指導）
6.18	尼崎運河水質浄化活動環境学習会
7.4	西吹田幼稚園経営改革コンサルティング
7.16・17	自然体験学習会
7.20・2.27	西吹田幼稚園教員向け研修
7.27	夏休み自由研究学習会
8.3	夏休み工作教室
8.30	青い鳥学園六甲アイランド幼稚園教員向け研修
9.2	西吹田幼稚園保護者向け講演
9.2	幼保連携型認定こども園 せいか幼稚園教員向け研修
9.27	三田松聖高等学校出前授業「幼児・保育」
9.21	第51回兵庫県中学校技術・家庭研究会（神戸大会）での指導助言 第1分科会：材料と加工の技術
9.28	令和5年度芦屋市立中学校合同授業研究会 指導助言 研究テーマ 「主体的・対話的で深い学びの実現に向けて」
10.12	令和5年度阪神地区中学校技術・家庭科研究大会
10.23	西宮市立西宮浜義務教育学校5年生対象に「目の健康について」の講義・実践活動
10.10	ホースセラピー体験学習会
11.20	大阪市立磯路小学校6年生対象に講座「SDGsってなあに？」
12.11	西宮市立北夙川小学校3年生対象に「目の健康について」の講義・実践活動
12.20	兵庫県立宝塚高等学校 出前授業「保育・幼児教育」
1.13	灘消防団 成徳防災学習 救急講習会 インストラクター
2.13	大阪市立西淡路小学校6年生対象に講座「将来を考えるキャリア教育」
2.21	特別養護老人ホーム あしや聖徳園研修会
3.1	鉄道模型実演走行の見学附属幼稚園児童を対象とした鉄道模型実演走行の見学会の実施
3.8	芦屋大学公開講座「歴史を物語る学校資料」（芦屋市民センター）
3.10	灘消防団 救急法訓練 インストラクター
3.14	芦屋大学図書館所蔵稀観書展覧会第二回「文人の書画」に因んで 渡辺崋山における文人画と蘭学
3.23	芦屋大学公開講座「見ることと分かること」（芦屋市民センター）

■地域スポーツ振興活動

令和 5(2023)年度も「第 2 回芦屋フットボールフェスティバル」(一般社団法人 WELLEX 主幹、第 2 回芦屋フットボールフェスティバル実行委員会・芦屋市・芦屋市教育委員会・学校法人芦屋学園後援)を開催した。このイベントはフットボール(サッカー)を通して地域交流や地域課題の解決を行うため、企業や学生などが力を合わせて開催するイベントとして企画した。サッカーに関わる人はもちろん、サッカーに普段関わらない人でも楽しめるように、キッチンカーなどのマルシェや企業ブース、縁日などのブースも出店し、様々な人が楽しめるイベントとした。大盛況で約 1,000 人が来場した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 5(2023)年度についても本学のスポーツ活動及び、スポーツを通じての社会貢献活動にも多大な影響が及んだが、芦屋市との連携事業である「ファミリーサッカー教室」の開催や女子バレーボール部の貢献活動として「バレーボール教室」も実施した。

また、本学施設を利用した地域貢献活動については、一般社団法人宮っ子クラブとの教育連携により、令和 5(2023)年度においても社会貢献活動の一環として施設貸出の優遇措置をした。

＜スポーツ振興活動＞

日付	内 容
7.16	バレーボール教室 (南部・上南部中学校)
7.17	バレーボール教室 レッズ (和歌山)・上町中学校 (大阪)・気づきエンジェル (京都) ドロップス (兵庫)
10.9	JAPAN KIDS FESTA in 芦屋
10.16	第 2 回芦屋フットボールフェスティバル (芦屋学園グラウンド)
3.3	ファミリースポーツ教室 (サッカー・バレーボール、走り方) (未就学 4 歳～小学 3 年)